

vol. 02

令和6年度 第2号  
(年間4回発行 通巻第172号)

# 組合活性化情報 中央会とくしま

特集

2024年版

中小企業白書・小規模企業白書のポイント

徳島県中小企業団体中央会 <http://www.tkc.or.jp/>



# 組合活性化情報 中央会とくしま

vol. **02**

令和6年度 第2号  
(年間4回発行 通巻第172号)

特集

2024年版  
中小企業白書・  
小規模企業白書のポイント **2**



株式会社阿波林材 **6**



クリエイティブ徳島  
協同組合 **9**



情報連絡員レポート **10**

令和6年7月の景気動向



青年部コーナー **11**

◎青年部活動トピックス  
徳島県中小企業青年中央会  
・とくしまレディース中央会とのコラボ打合せ会を開催 他



女性部コーナー **12**

◎女性部活動トピックス  
とくしまレディース中央会  
・令和6年度 通常総会及び研修会を開催



会員ホットニュース **13**

- ◎徳島県観光磯釣渡船協同組合  
緊急時（津波等）避難訓練の実施
- ◎柔道整復師会協同組合  
令和6年度「健康を考える県民のつどい」



中央会トピックス **14**

- ◎令和6年度第1回 BCP 策定講座を開催
- ◎中小企業省力化投資補助事業のご案内
- ◎徳島津田バイオマス発電所 視察見学会を開催  
徳島県中小企業団地連絡協議会

中央会事務局職員

**十**人**十**色

**17**

- ◎総務課 主事 中山結衣

ぶらっと寄ってみませんか?

徳島木のおもちゃ美術館 **18**



お知らせコーナー **21**

- ◎令和6年度徳島県最低賃金額の改定について

編集  
後記



表紙絵

作者:徳島県中小企業団体中央会顧問 布川 嘉樹氏

タイトル:「中洲水際公園」

かつて新町川の県庁舎対岸には、長年県産品の京阪神への積み出し港として津田港とともに賑わった中洲港がありました。近年はフェリーの就航で輸送がトラック便にとって代われ、さらに鳴門と淡路島、淡路島と明石との間に鳴門大橋、明石大橋がそれぞれ完成して本州との間が陸続きになり海上輸送が完全になくなりました。以降中洲港は廃止されて水際公園として整備され特に県庁舎前の両岸にヨットが多数係留されて、ケンチョピアといった造語で呼ばれるような、稀な景観になっています。



# 特集

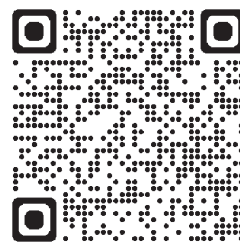
## 2024年版 中小企業白書・ 小規模企業白書のポイント

ここがポイント



中小企業庁から2024年版中小企業白書・小規模企業白書が発表されました。中小企業・小規模事業者の現状と直面する課題、今後の展望として、中小企業が環境変化を乗り越え、経営資源を確保して生産性の向上に繋げていくための取組や、成長につながり得る投資行動とそのため資金調達、小規模事業者が売上げを確保し、今後も事業を持続的に発展させていくために必要となる取組、事業の継続に欠かせない資金と人手を確保する取組、支援機関の役割と体制の強化について、分析が行われております。

本誌では、そのポイントを紹介します。詳細については、右記中小企業庁ホームページでご参照ください。



<https://www.chusho.meti.go.jp/pamphlet/hakusyo/index.html>

### 第1部 中小企業・小規模事業者の動向

#### (1) 令和6年能登半島地震と中小企業のBCP策定の状況

- 2024年1月に能登半島地震が発生し、広い範囲にわたって建物や設備の損傷等の被害が多数発生。被害の大きな能登半島6市町は、被災以前から生産年齢人口の割合が低い状況
- 災害への備えとして、BCPの策定を行うことが重要。BCPを策定する企業は増加傾向にある

#### (2) 新型コロナウイルス感染症の影響と対応

- 2020年以降の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、政府は緊急事態宣言等による休業要請又は営業時間短縮要請を実施。その影響を受ける事業者に対しては、事業の継続や雇用の維持に向けた緊急的な支援策を実施し、失業率や倒産件数は比較的低い水準で推移
- その後、各種措置の終了に伴い、倒産件数は増加に転じたものの、失業率は低水準が継続

#### (3) 中小企業の業況と経営課題

- 2023年は、年末にかけて売上げの好転に一服感が見られたものの、中小企業の業況判断DIは高水準で推移し、経済の状況が全体として改善する基調が継続した
- 中小企業の経営課題に内訳を見ると、売上不振のほか、原材料高や求人難の割合が高い状況

#### (4) - 1 人手不足

- 売上高が感染症の落ち込みから回復する中で、人手不足が深刻化
- これまでは、生産年齢人口の減少を補う形で女性・高齢者の就業が進んできたが、足下は就業者数の増加が頭打ちとなり、人材の供給制約に直面

#### (4) - 2 人材確保・育成

- 人材の確保に向けては、経営戦略と一体化した人材戦略を策定した上で、職場環境の整備に取り組むことが重要
- 人材育成は、人材の定着や労働生産性の向上にもつながることが期待される

#### (5) 賃上げ

- 物価に見合った賃金の引上げを通じて、需要の拡大につなげる好循環を実現することが重要
- 春闘の賃上げ率・最低賃金の改定率は過去最高水準。一方で人材確保の必要性や物価動向を背景に、賃上げの原資となる業績の改善が見られない中で、賃上げを行う企業が増加

#### (6) - 1 省力化投資

- 人手不足への対応策として、採用等の人材確保に加えて省力化に向けた設備投資も必要であるが、規模の小さな企業ほど省力化投資が進んでおらず、省力化の取組余地が大きい
- また、省力化投資は人手不足緩和だけでなく売上高増加にもつながることが期待される

#### (6) - 2 生産性

- 日本の経済成長は海外と比べ見劣りする中で、今後は、就業者数の減少が本格化
- 国際的に見ても日本の生産性は低く、日本の国際競争力を維持するためには中小企業の実産性の引上げが必要

#### (6) - 3 生産性の分子・付加価値の向上に向けて

- 生産性の向上に向けて、日本企業は低コスト化・数量確保の取組を続けてきた。この結果、売上高や利益率は大企業が増加する一方、中小企業は発注側の売上原価低減の動きの中で低迷
- 今後は低コスト化・数量増加以上に、単価の引上げによる生産性の向上も追求する必要がある

#### (7) - 1 価格転嫁

- 賃上げ原資の確保に向けては、価格転嫁の促進が重要。価格交渉が可能な取引環境が醸成されつつあるが、コスト増加分を十分に転嫁できておらず、転嫁率向上のための取組強化が課題
- 十分な価格転嫁のためには、適切な価格交渉が重要。価格転嫁に関する協議の実施とともに

に、商品・製品の原価構成を把握して交渉を進めることが有効

#### (7) - 2 パートナーシップ構築宣言と取引の実態

- パートナーシップ構築宣言企業は非宣言企業と比べて、より多くの発注先と価格協議を行っており、価格転嫁にもより高い水準で応じている傾向にある
- ただし、価格協議に十分に応じていない企業も一定数存在するため、宣言の実効性向上のための取組も重要

#### (8) 事業承継

- 足下では経営者年齢の分布が平準化しつつあるものの、半数近くの中小企業で後継者が不在
- 一方、後継者が決まっている中小企業においても、承継の課題を抱えている企業が見られる

#### (9) 経営改善・再生支援

- 感染症の感染拡大以降、経営改善・再生支援のニーズが高まっている
- 金融機関の経営支援により、財務内容の改善等の効果が期待できる。経営改善・再生支援の効果を高めるためには、関係機関が一丸となって経営改善・再生支援に取り組むことが求められる

## 第2部 中小企業白書・小規模企業白書別分析

### 1. 中小企業白書【環境変化に対応する中小企業】

#### (1) 中小企業の成長

- 足下では、約9割の中小企業が投資行動に意欲的な経営方針を示している。挑戦意欲のある中小企業は、域内経済の索引や外需獲得に貢献し、賃上げを可能にする持続的な利益を生み出すような企業へ成長することが期待される。こうした投資行動に意欲的な企業は、日本経済全体の生産性向上の観点からもプラスの効果があるものと考えられる
- 今は投資行動に積極的でない中小企業も一定数見られるが、刻々と変化する外部環境に対応するためには、小さな取組でも行動していく姿勢が、経営にとっても良い効果を与えるものと考えられる

#### (2) 中小企業の成長投資

- 企業の成長には、人への投資（人材育成の取組等）のほかにも、設備投資、M&A、研究開発投資といった投資行動が有効である可能性がある
- 成長に向けては、必要な経営資源を確保し、外部の市場環境にも目を向けながら、自社にとって最適な成長投資を検討していく戦略が求められる

(3) 中小企業の成長投資のための資金調達

- 成長投資のための資金調達手段として、エクティ・ファイナンスは、定期的な償還が、不要であり、成長に向けて経営・事業面の様々な支援を受けられるといった効果がある
- エクティ・ファイナンスの活用にあたっては、ガバナンスの構築・強化を通じた組織的な経営の仕組みを適切に導入することが求められる

## 2. 小規模企業白書【経営課題に立ち向かう小規模事業者】

---

(1) 小規模事業者の経営課題

- 小規模事業者は、中小企業と比べて売上不振の割合が高く、厳しい経営環境にある
- 特に小規模事業者は販路開拓や人手不足、資金繰り等の経営課題を重視する傾向にあり、これらの課題に対応しながら、売上げを確保し事業を持続的に発展させていくことが重要

(2) 小規模事業者の売上げの確保

- コストを把握した適正な価格設定や、顧客ターゲットの明確化を行った上で新規顧客の獲得に取り組むことで、売上高の増加につながることを期待される

(3) 起業・創業による新たな担い手

- 創業にチャレンジしやすい環境の中で、起業・創業により新しい事業者が生まれ、新たな担い手が参入することも重要である
- こうした新たな担い手の参入は、労働生産性の向上につながる可能性がある

## 3. 中小企業白書・小規模企業白書【中小企業・小規模事業者を支える支援機関】

---

(1) 中小企業・小規模事業者を支える支援機関

- 支援機関の活用効果は高く、支援機関は地域の中小企業にとって重要な存在
- 支援機関の活用が広がり、相談内容が高度化する中で、支援機関の人員不足や支援ノウハウ・知見の不足が顕在化。他の機関との連携も含め、支援体制の強化が必要

---

引用：2024年版中小企業白書・小規模企業白書概要（中小企業庁）



## 株式会社阿波林材

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方を「ものづくりの達人」としてご紹介しています。

第38回目は、令和元年度補正ものづくり補助金事業に取り組まれた『株式会社阿波林材』をご紹介します。同社は、創業以来、「徳島県 No.1 の木を大切に作る製材所になる」を目指し、原木仕入れから製材加工までを一貫して行い、木の優れた特性を適切な場所で最大限に活用することに取り組まれています。

今回は、代表取締役社長の大岡将友氏、会長の大岡清次郎氏からお話を伺いました。



株式会社阿波林材 本社

### 1 1984年：旧三好郡屋間町にて原木販売業として創業されるようになった経緯をお願いします。

会長 大岡清次郎氏：

当時、松の樹体内の樹脂を食べる松食い虫の被害が甚大でその被害にあった松が三好木材センター事業協同組合に多量にあり、処分困っていました。それを集荷し販売したのが創業するきっかけとなりました。1993年には旧三好郡三野町太刀野山に移転し製材工場を新設しました。初めは松を対象に販売していましたが、需要の減少とともに、杉の割合を増やして徐々に転化していきました。今では販売している木材は、杉と桧になっています。

### 2 2002年：旧三好郡三野町加茂宮に加工工場を新設された経緯をお願いします。

会長 大岡清次郎氏：

杉や桧の加工品としてフローリングや羽目板がありますが、昔はそれらを乾燥させる前のグリーン材という状態で販売していました。しかし、グリーン材は建築に使用した後、何年かすると、乾燥に伴う収縮により、ひび割れなどが発生する可能性が高くなります。それを解決するため、グリーン材を乾燥させるとともに、プ



会長 大岡 清次郎氏 (左)  
代表取締役 大岡 将友氏 (右)

レナー加工という表面をなめらかにする加工を行い、半製品にしないと売れなくなってきました。そこで、旧三好郡三野町加茂宮に加工工場を新設し、プレナー加工や乾燥を早くするための人工低温乾燥の設備を導入しました。



低温乾燥機

**3** 御社が力を入れている分野で、各種 JAS 規格の取得や、ヤング率が測定できるグレーティングマシンの導入があります。これらは木材製品に付加価値を与え、それを数値化する試みのように推察されます。これからの木材製品はどうあるべきとお考えでしょうか。また、ミルシートのようなものを付けることを考えているのでしょうか。

代表取締役 大岡将友氏：

徳島ではこのような取組を行っている企業はほとんどありませんが、全国的に見ると徐々にそのような企業が増えてきています。現在の木造建築は複雑になってきていて、正確な強度が分からない材料は使用してもらえません。注文を受けるときは、決められた数値を達成しているものしか受け入れてくれないので、JAS 規格の取得やヤング率の測定が必要になってきました。そこで強度測定のためにグレーティングマシンを導入しました。また、ミルシートを付けることも必要だと考えています。



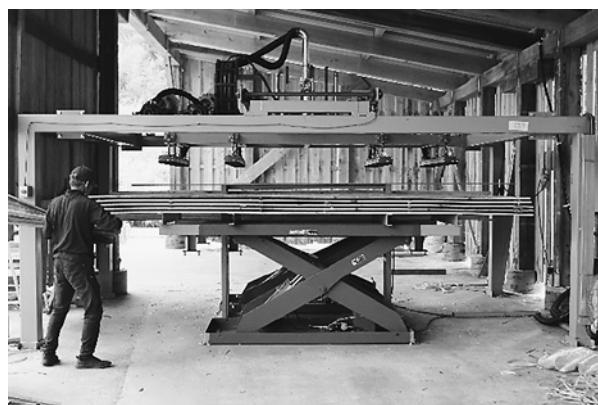
製材含水強度性能試験システム

**4** 補助金事業を知った経緯と、その事業で導入された設備についてご紹介ください。

代表取締役 大岡将友氏：

設備導入に関しては、事業再構築補助金でお世話になったある金融機関の担当者から、ものづくり補助金を紹介していただきました。その上、事業計画書作成では背景と目的から始まり、課題とその解決法、事業の効果、地域への貢献など、いろいろ支援をいただきました。結果として、ものづくり補助金事業では1人でも作業でき、1梱包を約15分で「棧積み」ができる「バキューム式手動棧積み機」を導入しました。

これまで2人で行っていた作業が1人になり、素材の持ち上げ、運搬なども半自動で行えるようになり、身体に対する負担軽減に大変役立っています。



バキューム式手動棧積み機



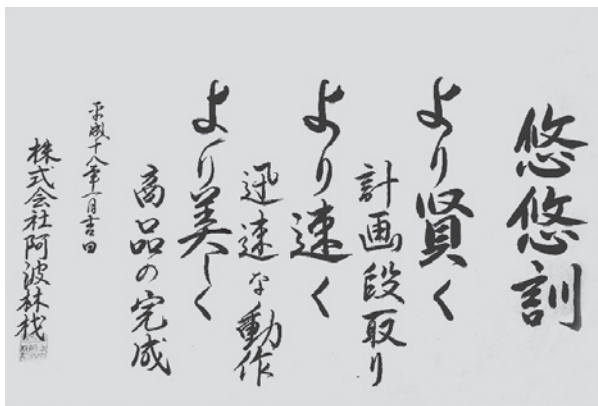
## 5 企業は人であると言われる。従業員教育で何か特別に実践していることがあればご披露いただけますか。

代表取締役 大岡将友氏：

特別と言えることはありませんが、会社の行動指針として「悠悠訓」というものがあります。「今日より明日、より良い商品を作れるようにゆっくりでもいいから成長していこう」という意味です。

会長 大岡清次郎氏：

私は今まで会社を経営してきたお金を先に考えたことはありません。一生懸命仕事をした後についてくるものだと思っています。



行動指針である「悠悠訓」

## 6 地域林業活性化、地域への貢献についてご提言があればお願いします。

代表取締役 大岡将友氏：

世界的なCO<sub>2</sub>の増加による気候の温暖化で、各地で数々の災害が増えています。森林は産業に関するものの中では唯一CO<sub>2</sub>を吸収します。その意味からも、林業者からできるだけ高く原木を買い、有効に利用することによって、森林の保全に貢献できるよう心がけています。「経営理念」を実践して、様々なSDGsに貢献していきたいと思っています。

### 「経営理念」

木の恵みに生かされていることに感謝し、人と木を活かし、山を育みます。

弊社は製材の全国組織に入っており阪神淡路大震災や能登半島地震の時に仮設住宅の材料であるフローリングや外壁などを支給する活動をしています。能登半島地震の際は1万枚ほど弊社の物資を届けました。

### 企業の概要

- 企業名 株式会社阿波林材
- 代表者 代表取締役 大岡 将友
- 業 種 木材・木製品製造業
- 従業員 22名
- 設 立 1984年8月1日
- 所在地 徳島県三好市三野町加茂野宮  
字西島310-1
- 電 話 (0883) 77-4091
- FAX (0883) 77-2980
- Mail awarin@topaz.plala.or.jp
- URL <https://awarin.jp/>

ちょっと  
ええもん!

組合産品紹介

④

本会会員組合や傘下組合員企業が製造・販売している、今“イチ押し”の組合産品をご紹介します。

今回のちょっとええもん! 組合産品は  
クリエイティブ徳島協同組合・組合員企業  
ジュエリー工房 Athens の

## 「藍シェル」で作られた アクセサリー

をご紹介します。

### ● 「藍シェル」とは

貝殻を阿波藍で染めたもので、色々な貝で試した結果、美しい藍色に染まる部分や、光沢があり薄く染まる部分のコントラストで自然素材の風合いが楽しめる「タカセガイ」を使用しています。クリエイティブ徳島協同組合は、徳島の各分野のクリエイター達で地場産業を盛り上げようと設立され、今回取材させて頂いたジュエリー職人の土井氏は伝統産業とジュエリーを融合させた商品を作っています。



ペンダント (写真左)  
ピアス (写真右)

### ● 「藍シェル」で作られたアクセサリーの魅力

2つとして同じものがない自然素材の形や風合いを活かして作られており、ペンダントやピアスなど約100種類もあるそうです。また、藍染めの色落ち防止のためにコーティングするなどお客様に長く使ってもらえる工夫もされています。県内で年1回展示会を主催するほか、県外の有名百貨店や宝飾展にも精力的に参加して藍染めの魅力を発信しています。

### ● 製品仕様

商品名・価格：  
ペンダント 22,000円      ピアス 22,000円  
〈一連ネックレス〉  
タンブル 44,000円      丸玉5mm 35,200円



一連ネックレス・タンブル (写真上)  
一連ネックレス・丸玉5mm (写真下)

#### 【商品詳細や購入に関するお問合せ先】

ジュエリー工房 Athens

〒771-0203 徳島県板野郡北島町中村字上地26-7  
TEL : 088-698-7606 TEL : 090-7788-3979

<https://www.ac-group.jp/>

# 情報連絡員レポート(前年同月比)



この報告結果は、徳島県下の中小企業組合(協同組合、商工組合等)の役職員49名に委嘱している中小企業団体情報連絡員による報告を抜粋掲載しております。

## 《全体の景況》

今月は、売上高、収益状況、資金繰りは好転したとの報告があった一方、原材料費、電気料金、燃料費等の高騰の継続、長期にわたる住宅着工件数の減少により厳しい状況は続いているとの報告もあり、多くの事業者が収益の確保、価格転嫁に苦慮しているようだ。

### 【製造業】

#### 〈食料品〉

【味噌】前月比で味噌の生産量は91.4%、出荷量は96.2%であり、若干低下気味である。前月比ではみその生産量は96.5%、出荷量は98.2%となり、気温の上昇と共に低下してきた。

【漬物】物価高騰により収益状況の悪化が継続している。特に原料農家では、最低賃金の改定を懸念する声が多く聞かれる。

#### 〈繊維・同製品〉

【縫製】機械化が進まない中、人材確保が重要である。新規取引先は大方がコンペ形式になっており、コスト競争が主条件である傾向は改善されていない。

#### 〈木材・木製品〉

【製材】2024年上半年期の全国新設住宅着工数は約39万戸となり80万戸割れの可能性が出てきた。こうした中、木材の動きが悪く、製材工場の稼働も低調で、KD材の在庫を増やすなど工夫している所もある。外材は為替相場が乱高下する中、プレカット等では価格が読めず、在庫を抑えるため当用買となり、それがまた需要をタイトにしている。

【製材】受注の減少により、工場稼働も低調である。

【木材】毎年7月からは、6月に比べ建築用木材の流通量も増え、金額的にも一段落する時期が、今年は特に大変厳しい暑さが続き、成長が鈍化しているみたいなき感じを受けています。

【木材】業界は非常に悪い。良くなる兆しなし。

#### 〈印刷〉

【印刷】7月は定期的な行事が少ない月になり、会社が閑散とした状態となる。チャンスを活かし個々のお客様からさらなる需要を引き出す工夫と実行を積み重ねて行かなければならない。

【印刷】紙離れの歯止めがかからず、昨年受注した仕事は今年になくなくなったり数量を少なくしたりと明るい兆しが全く見えない状態である。

#### 〈窯業・土石製品〉

【生コン】7月の出荷量は昨年同月と比べて約34%減少。今年度のごこまでの出荷量の減少というのは過去に例がない。3工場でも早くも年間出荷量が3万m<sup>3</sup>を下回るかもしれないと予想される数字である。

【生コン】7月の出荷数量は、対前年同月比6%の増加であった。要因としては既契約分での民間及び公共工事(四国横断自動車道工事等)が予定通り進んだことによる。

#### 〈鉄鋼・金属工業〉

【鉄鋼】業況感に大きな変化もなく、概ね横ばいで推移している。設備稼働度は、やや持ち直し傾向にあり好調を示しているが、人件費の上昇などが収益を抑えており、しばらくは厳しい経営状況が続くようである。

【ステンレス】国内外ともに設備投資も含めた企業活動については、大きな動きも少なく一服感が漂いつつある。原材料等の仕入れ価格については高止まりが継続しており、今後も為替の影響や人件費、物流コストのUP等の影響が懸念される。

### 〈一般機器〉

【機械金属】一部には景況感の持ち直しの動きも見られるものの、引き続き、原材料費、労務費、エネルギーコストの高騰など、諸々の不安要因により、先行きが見通せない不透明な経営環境に大きな変化は見られない。

### 【非製造業】

#### 〈卸売業〉

【食糧卸】持ち越し(令和5年産)米の在庫が少なく、新米(令和6年産)を例年より早く消化し始めるので、酷暑の中新米の作柄が心配である。

#### 〈小売業〉

【機械器具】これ以上の円安の流れが続くと価格に反響しさらに購買意欲の低下につながる事を懸念している。

【ショッピングセンター】食品等必需品は昨年対比を上回っているが、衣料・生活雑貨等は10%程度落としている。客単価は3%程度アップしているが、その分客数はダウンしている。

【電気機器】猛暑の影響でエアコンの販売が伸びている反面、急な販売増に据付工事が追いつかなくなっている。

【豊小売業】7月上旬は注文量が多かったが、猛暑とともに減少した。上旬はカビの発生もあったが猛暑により減少し、新築は少なく、リフォームは9月納品が多い。

#### 〈商店街〉

【鳴門市】第48回大道銀天商店街納涼市が開催され、例年より人出は多く感じた。商店街の振興のために素晴らしいイベントになった。

【徳島市】セールスタートが年々早くなり、7月半ば過ぎから一気に暇になった。暑さのせいでも少ない。

#### 〈サービス業〉

【自動車整備】7月度の自動車登録状況は、登録車の中古車登録台数が対前年度比13.3%増、軽自動車の新車登録台数が2.7%増となり、トータルでは前年度と0.8%増と同等を保った。

【土木建築業】売上高、販売価格は変わりはないが、収益状況は悪化している。

【ビル管理】前年同期と比べ大きな変化はない。7月25日に中央最低賃金審議会から、今年度の地域別最低賃金改定の目安について公表されたが、当業界においては、賃金上昇分の価格転嫁が困難な状況が続いている。

【旅行業】お客様の年齢層が高齢の方が多くなり、観光地等を歩くのを嫌がるため、従来のプランを見直すなどを行っているが、旅行計画が難しくなっている。また、旅行申込み参加人数が少なくなり、バス代も高くなっている為、旅行を控える傾向にある。

#### 〈建設業〉

【鉄骨・鉄筋工事業】材料、溶材等副資材の高騰が止まらず、F AB業界は立替費が大きい分、影響が大きい。

【建設業】公共工事は前年度と比較して国が減少している。特に国の発注が少ない。県、市町村は、発注件数、請負金額とも増加している。

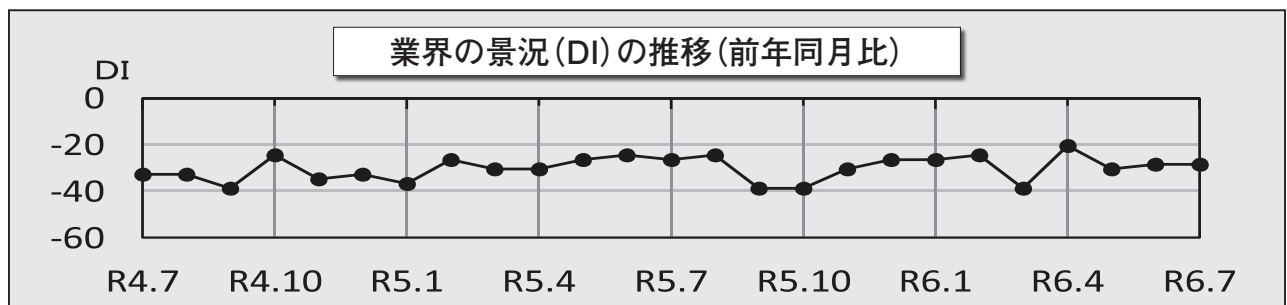
【板金工事業】工事件数の減少傾向が続いている。また公共工事の入札も鈍くなっている。

【電気工事業】徳島県内7月分の戸建住宅新築件数151件(前年比93.2%)であった。

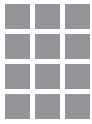
#### 〈運輸業〉

【貨物運送業】7月の荷動きは前月比で回復に転じた。軽油単価は、前月比で約2円弱の値下がりとなっている。

【貨物運送業】荷動きが悪くなっているようで、売上が減少している事業者が増えた様子。ドライバー不足が、更に顕著になった事業者も増え、厳しさが増している。



※DI値とは、各景況項目について「増加」(又は「好転」)業種割合から「減少」(又は「悪化」)業種割合を差し引いた値



# 青年部コーナー

## 青年部活動トピックス

### ◇ 令和6年度 徳島県中小企業青年中央会 第2回理事会 ◇

令和6年7月18日（木）、徳島県中央会会議室に於いて「令和6年度徳島県中小企業青年中央会第2回理事会」が開催され、以下の提出議案について審議し、原案通り承認・決定されました。令和6年度通常総会后、新体制役員による1回目の理事会となります。

- 第1号議案 青年中央会について
- 第2号議案 顧問及び相談役選任について
- 第3号議案 令和6年度スケジュールについて
- 第4号議案 2024年度全国中小企業青年中央会通常総会等報告
- 第5号議案 令和6年度四国ブロック中小企業青年中央会通常総会報告
- 第6号議案 今年度の青年中央会関連事業について
- 第7号議案 その他

### ◇ 徳島県中小企業青年中央会 SNSのご案内 ◇

青年中央会では、日々の活動の様子をSNSにて情報発信しております。より多くの皆さまに活動を知っていただけるよう更新して参りますので、ぜひ下記QRコードからご覧ください！



facebook



Instagram

### ◇ とくしまレディース中央会とのコラボ打合せ会を開催 ◇

令和6年8月22日（木）、Canterano（カンテラーノ）に於いて「とくしまレディース中央会とのコラボ打合せ会」が開催されました。参加者の自己紹介、両会活動概要紹介の後、コラボレーション活動の検討・意見交換が積極的に行われました。青年中央会が参画する、徳島県商工3団体青年部「次世代プロジェクト」会議活動の一環である「あわとーく！」を今年度も開催予定であり、その際に青年中央会の協力団体として参加していただく案を進めていく方針となりました。今後、実現に向けて協議していく予定です。



### ★今後のスケジュール★

- 四国ブロック交流会議（令和6年10月予定 愛媛県）
- 全国青年中央会 全国講習会（令和6年11月15日 長崎県）
- 四国ブロック会長会議（令和7年2月予定 香川県） 他



# 女性部コーナー

## 女性部活動トピックス

### とくしまレディース中央会 令和6年度通常総会及び研修会を開催

令和6年6月27日（木）15時から、徳島市のサンシャイン徳島アネックスにおいて「とくしまレディース中央会」の令和6年度通常総会を開催しました。中本会長の挨拶後、各種提出議案を審議し、原案通り承認・決定されました。



通常総会 全景



研修会 全景

通常総会終了後、研修会を開催し、エシカル給食推進ネットワーク 元木春香様を講師に迎え、「食品ロスを減らすことで私たちが得られるメリット」をテーマにご講演いただきました。誰もが共通する『食』を通して日常のささやかな幸せに繋げていく等、自身の経験を基にお話いただき、参加者にとって大変有意義な時間となりました。

研修会終了後には懇親会が開催され、来賓として徳島県知事 後藤田正純様、徳島県中小企業団体中央会副会長 平石元治様、徳島県中小企業青年中央会顧問 後藤田裕一様、徳島県中小企業青年中央会副会長 久保信也様にご臨席いただきました。

はじめにとくしまレディース中央会 中本会長による挨拶があり、続いて来賓を代表して徳島県知事 後藤田正純様による来賓挨拶の後、徳島県中小企業団体中央会副会長 平石元治様の乾杯の音頭により開宴となりました。会場は和やかな雰囲気の中、来賓の皆様やとくしまレディース中央会の会員間の交流・懇親の場となりました。最後に徳島県中小企業青年中央会副会長 久保信也様の挨拶により散会となりました。



後藤田徳島県知事 来賓挨拶



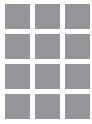
平石副会長(中央会) 乾杯



久保副会長(青年中央会) 中締め

### ☆今後のスケジュール☆

- レディース中央会女性部会長会議・全国フォーラム（令和6年11月7日 鹿児島県）
- 視察研修・交流会（令和6年11月 or 12月予定）
- 新年交流会・研修会（令和7年2月予定）



# 会員ホットニュース

## 緊急時(津波等)避難訓練を実施 ～徳島県観光磯釣渡船協同組合～

令和6年7月20日、徳島県海部郡牟岐町の沖にある牟岐大島にて、今後高い確率で発生すると言われている南海トラフ地震による津波に備えようと、船で岩場にいる釣り客を避難させる訓練が行われました。組合員や徳島県関係者など、およそ30名が参加しました。午前9時半に巨大地震が発生したとの想定で避難訓練が実施されこの避難訓練は、平成23年3月11日の東日本大震災が発生して以来、10年以上に亘り実施されています。



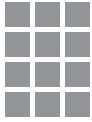
## 令和6年度「健康を考える県民のつどい」企業部門を受賞されました ～柔道整復師会協同組合～

令和6年9月10日(火)徳島市のあわぎんホール(徳島県郷土文化会館)において、9月の「健康増進普及月間」及び「がん征圧月間」の協調行事として令和6年度「健康を考える県民のつどい」が開催されました。

表彰式典では、健康づくり推進活動に貢献のあった個人と団体と企業に徳島県知事表彰が贈られ、企業部門においては、柔道整復師会協同組合が表彰されました。この受賞を機に、さらに一段のご発展ご躍進をご期待申し上げます。受賞おめでとうございます。



企業部門で受賞した柔道整復師会協同組合



# 中央会トピックス

## 令和6年度 第1回BCP策定講座を開催

令和6年9月17日（火）、徳島市の徳島経済産業会館3Fにおいて令和6年度第1回BCP策定講座を開催しました。

講師に株式会社フォーサイトコンサルティングの五十嵐雅祥氏をお招きし、BCPの目的や策定手順、今後のBCP策定作業についての説明を頂きました。

本年度の受講企業は、令和7年2月まで集合研修や企業訪問を行いながら、5回にわたり参加している各社のBCPの策定に取り組んでいくこととしています。

今後も当会では、徳島県内においてより一層のBCP普及と実効性のあるBCP策定に向けての支援活動を行ってまいりますので、ご興味をお持ちの皆様は是非とも次年度以降の本講座への参加をご検討ください。



BCP 策定講座の様子



木具専務理事のご挨拶

## ～ 人手不足解消と生産性向上を目指す事業者の皆様へ ～

# 中小企業省力化投資補助事業のご案内

経済産業省では、中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、人手不足に悩む中小企業等に対して、新たに「中小企業省力化投資補助事業」を創設しました。

本制度は、IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、中小企業等が選択して導入するための事業費等の経費の一部を補助する事業です。

本項では「中小企業省力化投資補助事業」に関する制度概要等を紹介します。

### 【制度概要】



- 人手不足の状態である中小企業等であること。
- 補助対象製品カテゴリ「カタログ」に登録されている製品から中小企業等が選択し、省力化のための設備投資を行うこと。
- 労働生産性年平均成長率3%向上を目指す事業計画に取り組むこと。
- 「賃上げによる補助上限額引き上げを適用する場合」給与支給総額年率6%・事業場内最低賃金年額45円以上の賃上げに取り組むこと。

### 【補助上限額・補助率】

従業員数	補助上限額	補助率
5人以下	200万円（※300万円）	1/2以内
6人～20人以下	500万円（※750万円）	
21人以上	1,000万円（※1,500万円）	

※補助事業実施期間内に一定以上の賃上げを達成した場合、（ ）内の額に補助上限額を引き上げ

### 【活用イメージ】

<p><b>無人配送車</b></p> 	<p>倉庫や工場に<b>無人搬送車</b>を導入することで、業務の省力化が図られ、生産性の向上が見込まれます。</p>	<p><b>自動清掃ロボット</b></p> 	<p>旅館や飲食店に、<b>自動清掃ロボット</b>を導入することで、従業員の業務の多様化につながります。</p>
---	---	---	---

### 【公募期間】

令和6年8月9日（金）より当面の間、随時申請を受付されることになりました。

（採択・交付決定は申請から概ね1～2ヶ月程度を予定）

#### 【お問い合わせ先】

- 中小企業省力化投資補助事業コールセンター  
ナビダイヤル 0570-099-660  
IP電話等からのお問い合わせ先 03-4335-7595  
受付時間 9:30～17:30（土・日・祝を除く）
- 徳島県省力化補助金事務局「インフォメーション窓口」  
ホームページより事前予約を受け付けています。  
徳島市東沖洲1丁目1番地4 マリンピア会館3階



<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>



## 徳島津田バイオマス発電所 視察見学会を開催

### 徳島県中小企業団地連絡協議会

令和6年9月17日（火）、徳島県内の6団地組合で組織する徳島県中小企業団地連絡協議会を対象に、徳島県木材団地内にある徳島津田バイオマス発電所の視察見学会を開催し、6団地組合から11名の方々にご参加頂きました。

徳島津田バイオマス発電所は、持続可能な社会と脱炭素への貢献、さらには港湾の活性化や地元の雇用創出を期待され、総工費約500億円をかけて2023年12月に運転を開始しました。温排水による周辺環境への影響を解消するために空冷式復水器を採用し、木質ペレット・パーム椰子殻を燃料として約15万世帯分を発電しています。

発電所長の村上氏らに施設をご案内頂きながら、地域の産業や団地組合との協力等について意見交換がなされました。

今後も当会では、組合活性化のために各種研修等を企画いたしますので、是非ご参加ください。

#### 発電所視察の様子



組合活性化情報令和元年度第1号から中央会事務局職員が会員の皆様に、より親しんでもらえるよう、プライベートなこと（趣味、特技、熱中している物事、最近気になっている物事など）について、綴っていきます。今回は、中山主事です。

## 中山 結衣

【総務課主事／令和6年4月1日入職】  
ふたご座・血液型O型



### ①自己紹介

三好郡東みよし町（旧三加茂町）で生まれ、高校卒業まで地元で過ごしました。その後、横浜の大学に進学し、大学では経営・会計について学びました。学生時代、ときどきホームシックになることがありましたが、その度に以下の室生犀星の詩を思い出していました。

「ふるさとは遠きにありて思ふもの そして悲しくうたふもの よしや うらぶれて異土の乞食となるとても 帰るところにあるまじや」

自分の周りの人はみんなずっと徳島にいるのに、私だけが横浜にいる。知り合いのいない、遠い街。もう故郷は自分の居場所ではなくなってしまった。帰るべき所でなくなってしまった。そんな切なさを抱えて泣いた日もありましたが、今年の4月にしっかり徳島に帰ってきました。入れ違いで2歳上の兄が就職で熊本に行きましたが、兄は全くホームシックにならないみたいで、人生初めての県外生活を満喫しているようです。

### ②最近ハマっていること

今年の夏も記録的猛暑が続き、厳しい暑さとなりました。そんな暑い日には冷たいものが食べたくなりますよね。私は、夏にかき氷を食べたくなります。お祭りで食べるシャリシャリのかき氷も美味しいですし、フルーツやクリームがたくさん、ふわふわの雪のようなかき氷も大好きです。東京では何店舗かかき氷のお店を巡りましたが、県内ではまだ全然行けていないので、これから開拓していきたいと思います。（もう夏が終わってしまったのでまた来年！）

最近だと、滝の焼き餅で有名な和田の屋の、やまもものかき氷と抹茶のかき氷が美味しかったです。お盆に大学時代の友人たちが徳島に来ていたので一緒に食べましたが、みんなとても喜んでいて私も嬉しかったです。

せっかく来てもらったので、渦潮を見に行ったり、祖谷に行ったり、阿波踊りを観覧したりとたくさん観光しましたが、徳島の魅力を再発見する良い機会となりました。普段県内で過ごしているとなかなか観光地に行く機会がなく、意外と行ったことがないような場所も多いと感じたので、もっと色々な場所を巡りたいです。おすすめの場所があれば、是非教えてください。（^\_^）



# ぶらっと 寄ってみませんか？

徳島県で今注目の施設やおすすめスポットを本誌がおじゃまして紹介する新コーナーです。第3回目は、令和3年10月に開館しました全国最大規模の“木育”ミュージアム「徳島木のおもちゃ美術館」に行ってきました。



【第3回】



里山ひろば

徳島県の木の前や文化を、幅広い世代の方々に知って頂くために誕生した「徳島木のおもちゃ美術館」は、徳島県板野郡板野町のあすたむらんど徳島内に位置しています。館内に入ると見渡す限り全てが木で造られており、木の美しさや香りに感動しました。館内で使われている99%が徳島県産の木材で、そのうち9割は徳島すぎが使われています。荷物を預け、鎮守の杜トンネルを抜けると「あさん農村舞台」があります。ここでは毎年秋に、城北高校と川内中学校の民芸部が人形浄瑠璃を披露する場として活用されています。また、隣には世界最大な遊山箱が飾られており、人の腰ほどの大きさが



鳴門の渦潮を表現した「渦潮すべり台」で遊ぶ編集者

あります。

次に「里山ひろば」へ移動しました。「眉山」を表現した巨大なオブジェの周りに5万個の木のたまごが流れる「吉野川」を表現したダイナミックな空間に、思わず童心に戻ります。5万個の木のたまごの中には100個の木のどんぐりが隠れており、子ども達が楽しそうにどんぐりを探していました。

近くには、「赤ちゃん木育ひろば」という3歳未満の赤ちゃん専用のお部屋があります。すぐそばにある「里山ひろば」で遊ぶ子どもたちの大きな声が聞こえるかと思ったのですが、中に入るとすごく静かで赤ちゃんへの刺激が少ない環境が作られていました。奥には授乳室も用意されているので安心です。



赤ちゃん木育ひろば



テーブルサッカーで仲良く遊ぶ同僚たち

そのすぐ近くには「テーブルサッカーフィールド」があり、テーブルサッカーの公式戦で 사용되는テーブルサッカー台が2台設置されています。このフィールドの床は、浮造り仕上げが施されており、木の柔らかい部分をそぎ落とし、木目の凹凸が強調されていてサッカーのピッチをイメージして造られているそうです。



うだつのまち



ポップな音楽に合わせて  
人形浄瑠璃の頭が動くからくり

## ●ぶらっと寄ってみませんか？

紹介したエリア以外にも、うだつの町並みを木造で再現し、その建物に入ると世界のアナログゲームやボードゲームなどが楽しめる遊びの通り「うだつのまち」、定期的に動き出す「人形浄瑠璃のからくり」、山を散策するようにキノコや野菜などの収穫ごっこができる「ごっこフォレスト」、全国のおもちゃコンサルタントが選定したおもちゃが並んでいる「グッド・トイひろば」など、子どもだけでなく大人も楽しめるものがたくさんありました。“0歳から100歳まで楽しめる”がコンセプトの徳島木のおもちゃ美術館は再入館も可能なので1日たっぷり家族とお友達と、また1人でも楽しめる素晴らしい施設です。是非遊びに行ってみてください。



ごっこフォレストできのこの収穫



グッド・トイひろば

徳島木のおもちゃ美術館では、「一口館長プロジェクト」という取組が行われており、企業・団体・個人に支援者（一口館長）となってもらい、美術館に行きたくてもいけない子どもや家族（入院中の子どもなど）に向けて、おもちゃのプレゼントやおもちゃ遊びを体験できる出張イベントなどを開催しています。



一口館長プロジェクト



当館の情報は次のとおり

### ■徳島木のおもちゃ美術館

住 所／板野郡板野町那東字キビガ谷45-22  
(あすたむらんど徳島内)

電 話／088-672-1122

開館時間／9:30～16:30（7月・8月は～17:30）

休 館 日／水曜日 ※祝日の場合営業、翌日休館。

8/12～15までの水曜日は開館。



必ずチェック!

最低賃金!

働く人と雇う人のための  
ルールです!

## 徳島県 最低賃金

令和6年  
11月1日から  
時間額

980 円

前年比  
84円  
UP

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

WEBで  
確認

最低賃金に  
関する  
特設サイト



最低賃金 特設サイト



最低賃金に関する  
お問い合わせは  
徳島労働局または  
最寄りの労働基準監督署へ



徳島労働局



賃金引上げ  
特設ページ

賃金引上げに向けた  
支援策等を掲載しています。



賃金引上げ特設ページ



中小企業事業者の皆さんへ

業務改善  
助成金

最大  
600万円を  
助成



## 「最低賃金制度」は、働くすべての人に、賃金の最低額(最低賃金額)を保障する制度のことで!

年齢やパート・学生アルバイトなどの働き方の違いにかかわらず、すべての労働者に適用されます。

### 確認の方法は?

確認したい賃金を時間額にして、最低賃金額(時間額)と比較してみましょう!

最低賃金額との比較方法 あなたの賃金と該当する都道府県の最低賃金額を書き込んでみましょう。(※2)

1 時間給の場合	時間給 円	≥	最低賃金額(時間額) 円				
2 日給の場合	日給 円	÷	1日の平均所定労働時間 時間	=	時間額 円	≥	最低賃金額(時間額) 円
3 月給の場合	月給 円	÷	1か月の平均所定労働時間 時間	=	時間額 円	≥	最低賃金額(時間額) 円
4 上記 1, 2, 3 が組み合わさっている場合	例えば、基本給が日給で各手当(職務手当など)が月給の場合		① 基本給(日給) → 2 の計算で時間額を出す ② 各手当(月給) → 3 の計算で時間額を出す ③ ①と②を合計した額 ≥ 最低賃金額(時間額)				

(※1) 最低賃金額との比較に当たって、次の賃金は算入しません。  
 ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当など) ② 1か月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など) ③ 所定労働時間を超える時間の労働に対して支払われる賃金(時間外割増賃金など) ④ 所定労働日以外の日の労働に対して支払われる賃金(休日割増賃金など) ⑤ 午後10時から午前5時までの間の労働に対して支払われる賃金のうち、通常の労働時間の賃金の計算額を超える部分(深夜割増賃金など) ⑥ 精進手当、通勤手当および家族手当  
 (※2) 詳細な計算方法や、歩合給の場合の計算方法などは労働局または最寄りの労働基準監督署へ

## 使用者も、労働者も、必ず確認。最低賃金。



スマホ、携帯で自分の地域の最低賃金をチェックしましょう!

### 中小企業事業者の皆さんへ

賃金引上げを支援する助成金を積極的に活用しましょう。

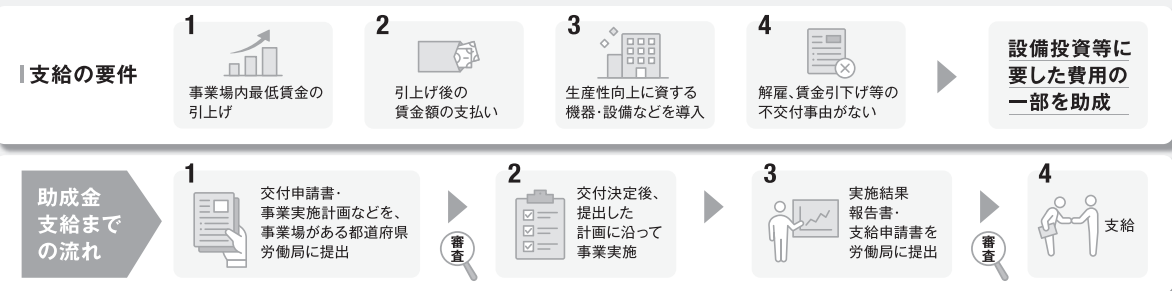
### 業務改善助成金

最大 600万円を助成

業務改善助成金 コールセンター ☎ 0120-366-440

詳しくは、こちら 業務改善助成金

検索



専門家による無料相談を実施

賃金引上げにお悩みの方は働き方改革推進支援センターにご相談ください。

詳しくは、こちら 働き方改革推進支援センター 検索

働き方改革推進支援資金

日本政策金融公庫では、事業場内最低賃金の引上げに取り組む事業者に対して、設備資金や運転資金の融資を行っています。

詳しくは、こちら 働き方改革推進支援資金 検索

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。(R6.9)

# 編集 後記

◆特集では、「2024年版中小企業白書・小規模企業白書の特色とポイント」を掲載しています。主な内容として、中小企業・小規模事業者の動向についてや、中小企業が成長していくための取組、小規模事業者の経営課題などについて紹介されています。Webで詳細をご覧ください。是非ご参照ください。

---

◆今回の「ものづくりの達人」では、株式会社阿波林材をご紹介します。取材にご対応いただいた大岡清次郎会長と大岡将友代表取締役は自分の会社が大きくなった理由をお聞きすると特別なことは何もしていないとおっしゃっていましたが私は、一本の丸太を全て素材として捨てることなく加工するという木を大切に作る姿勢や、「お金は一生懸命仕事をした後に勝手についてくるものだ」という考え方だからこそ成功したのではないかと感じました。この度は興味深いお話をお聞かせいただきありがとうございました。

---

◆「ぶらっと寄ってみませんか？」では、徳島木のおもちゃ美術館をご紹介します。徳島木のおもちゃ美術館の“0歳から100歳まで楽しめる”というコンセプトの通り子どもはもちろん私たちのような大人も楽しむことができる空間で私を含め、当会の職員も童心に返ったように楽しむことができました。今回は、松葉統括マネージャーに取材にご対応いただきました。貴重なお話をお聞かせいただきありがとうございました。

---

◆今号も発刊にあたりご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。最後までお読みいただきありがとうございました。

徳島県中小企業団体中央会  
<http://www.tkc.or.jp/>





vol. 02  
令和6年度 第2号  
(年間4回発行 通巻第172号)

組合活性化情報  
中央会とくしま



中洲水際公園 水彩画/布川 嘉樹